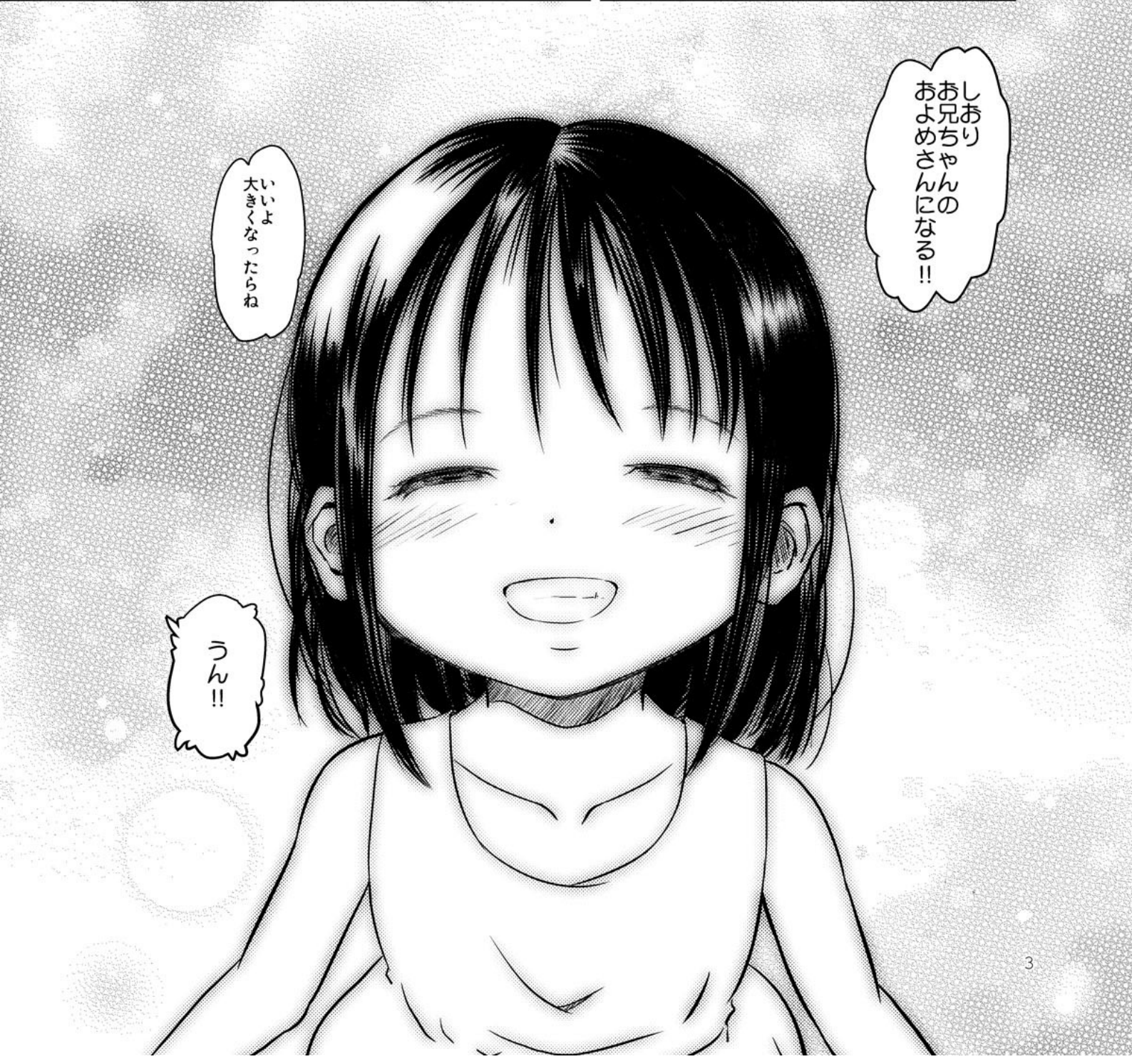
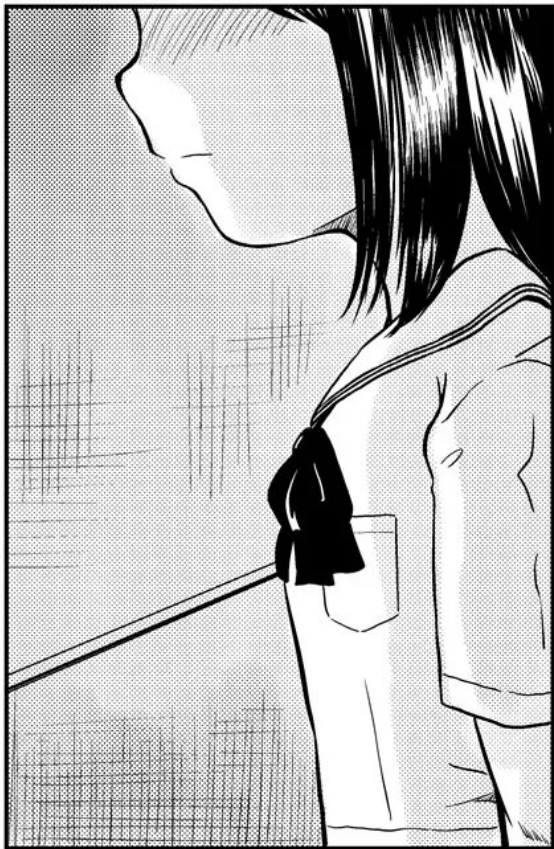


This book is a Story of elder brother and younger sister.
STUDIO FATALITY 2016. SUMMER

Don't Let Our Love Go Down
for adult only.







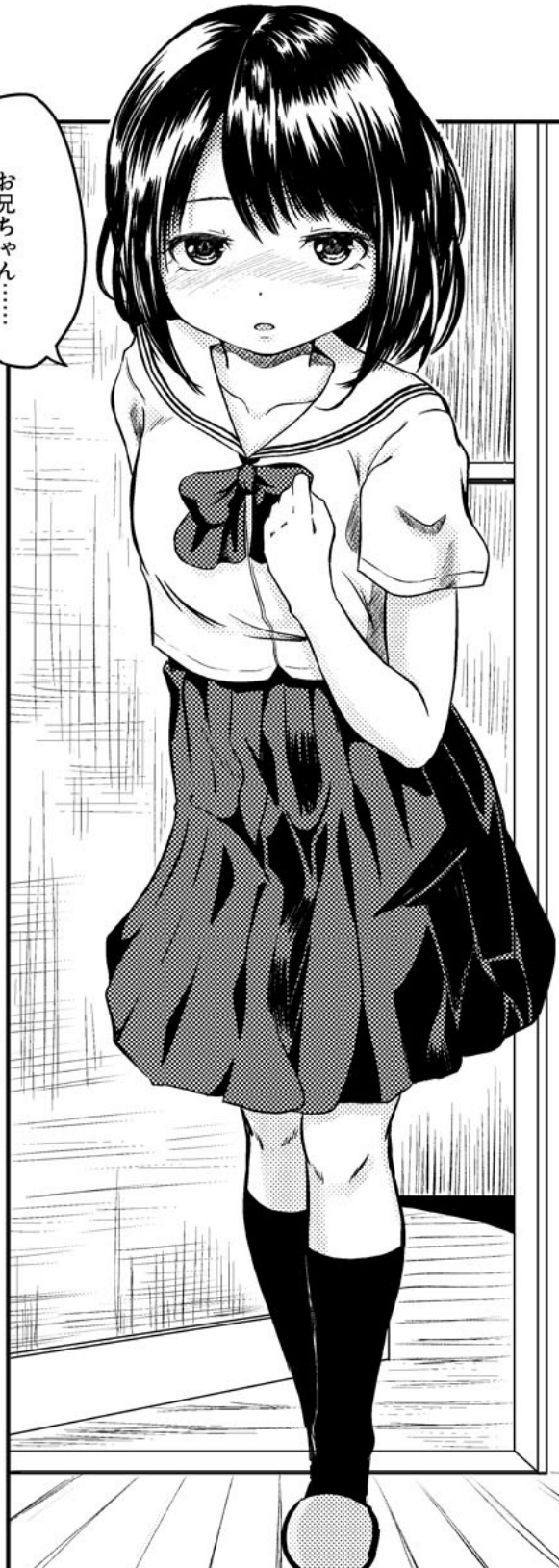
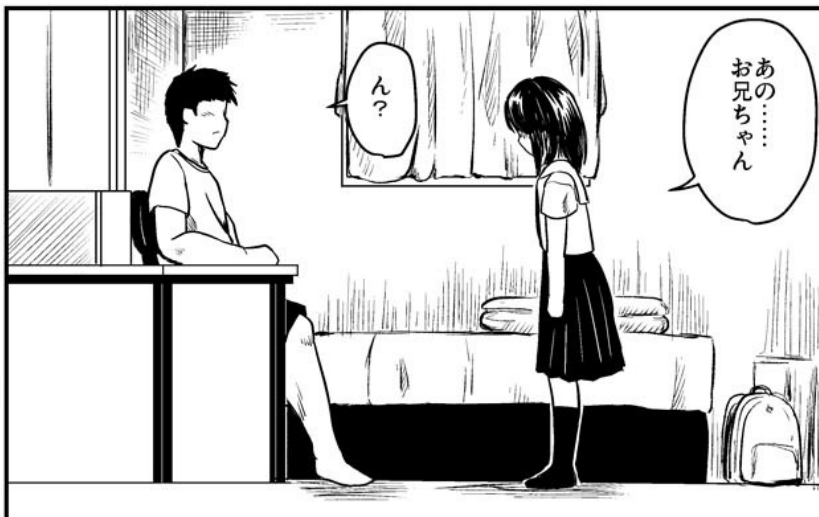
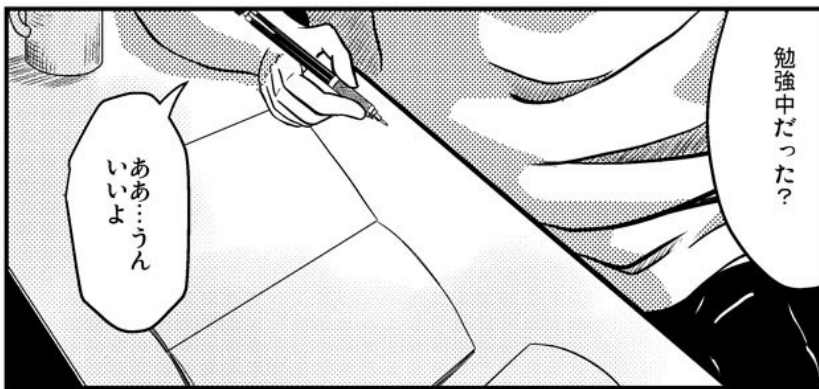


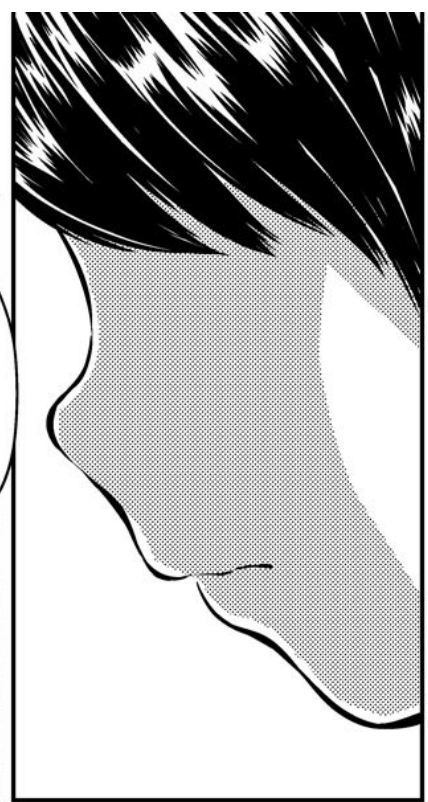
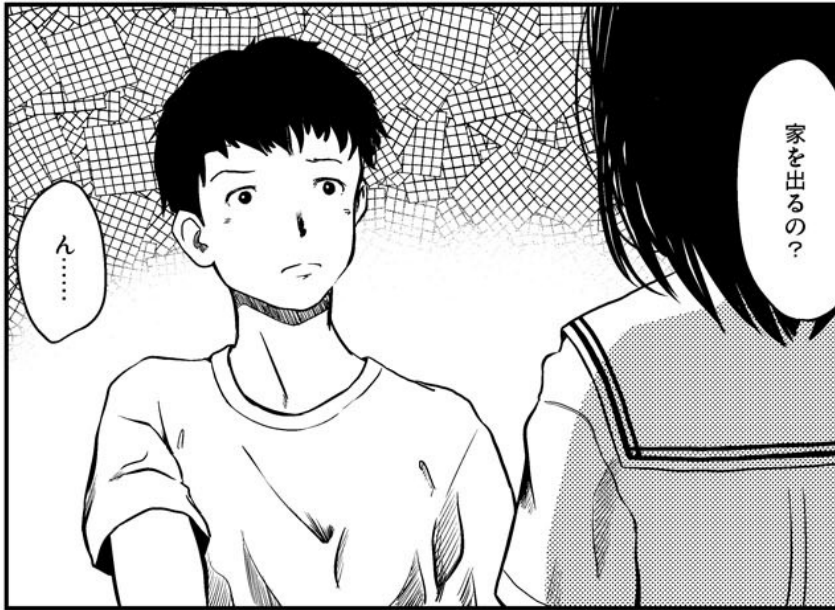
そんなことは
無理なんだってことは
すぐにわかった

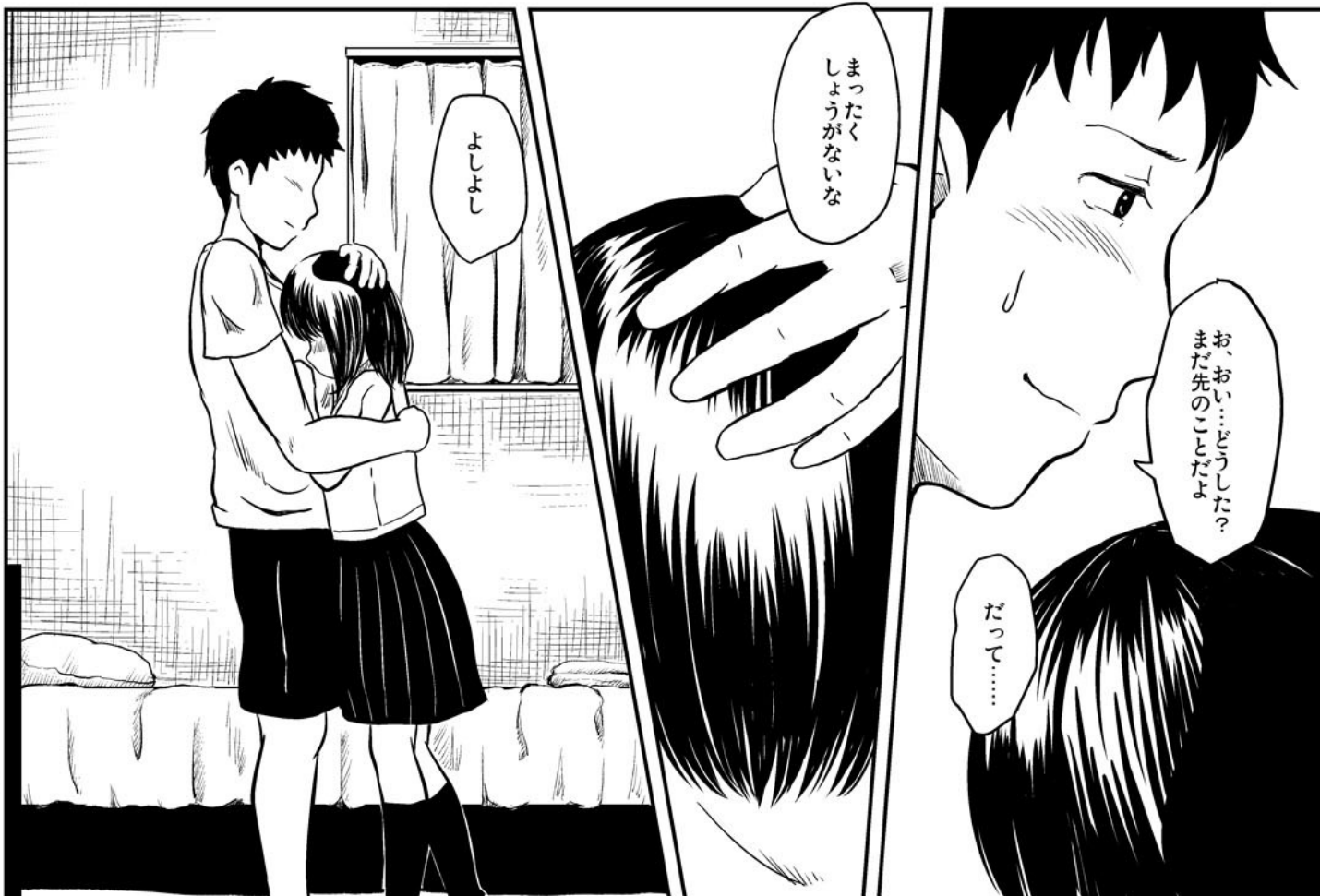
お兄ちゃんのお
嫁さんになる

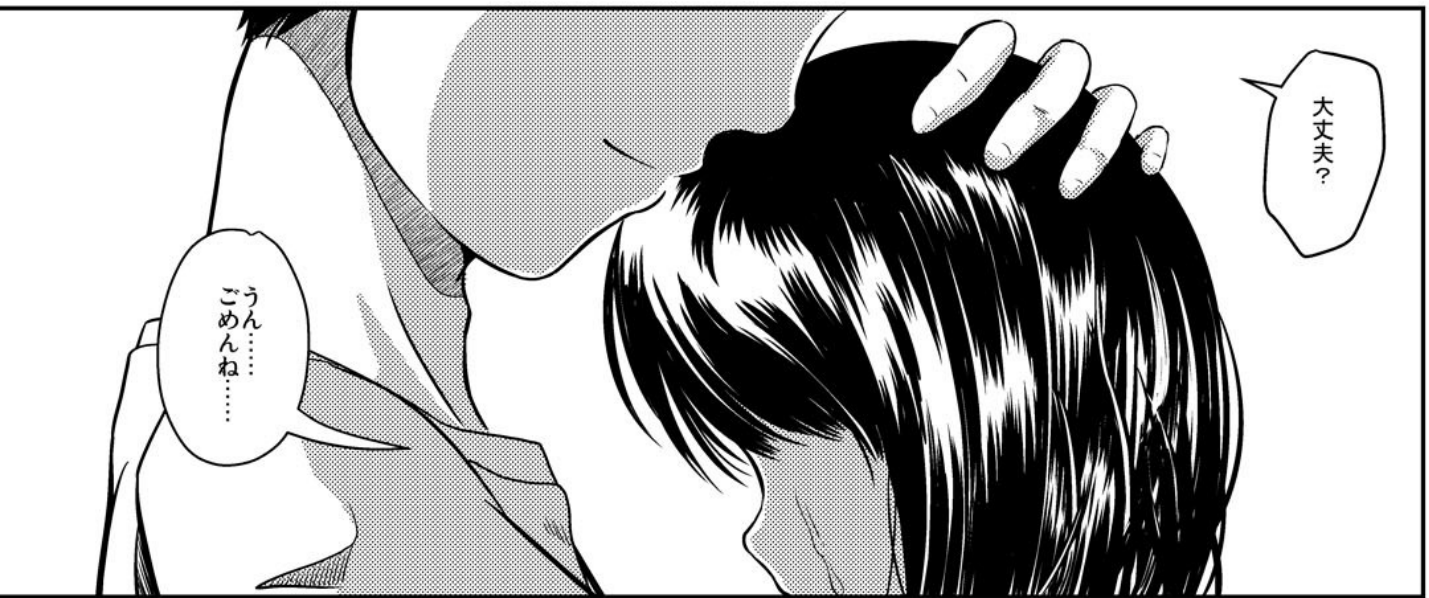
それでも—
一緒にいられるなら

中学生になって
そう割り切った











ちいさいとき……
お嫁さんにしてくれるって
言ったこと……覚えてる？

ん、そんなことも
あったっけな……



わたし……
お兄ちゃん……
結婚……したい



でもね……そんなことでき
ないんだって、とっくに知ってた

わたし調べたの
近親者の結婚は法律で
禁止されてるの……



詩織……

でもそれだけなんだよ



兄妹で結婚はできないの……
だけど

どこまでなら
してもいいのかな

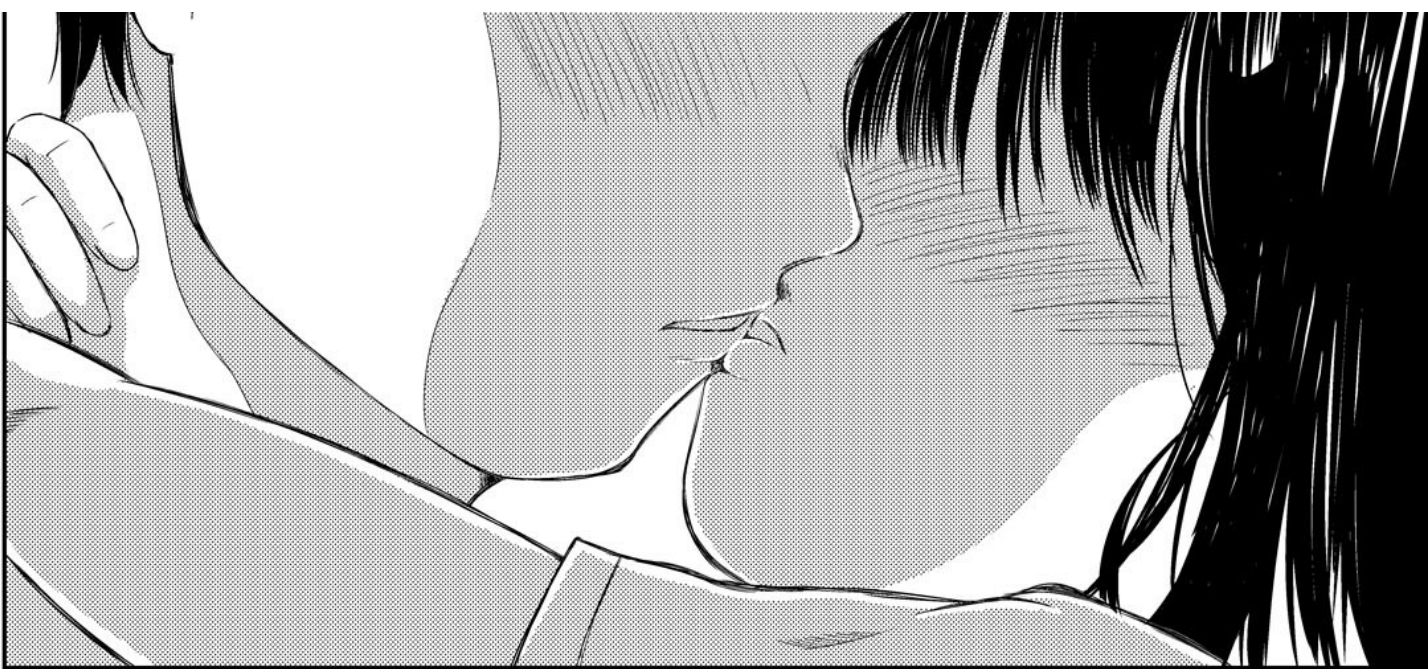


こうして

抱き合うことは
いいのかな



それじゃあ……



キスは？



したら…だめなのかな

これは…なにかの
罪になるのかな



ねえ、お兄ちゃん

それじゃ……



わ、わからないよ





そうだね
普通そうだよ

ニユル



それは……一般的に
そう言われてる……だろ

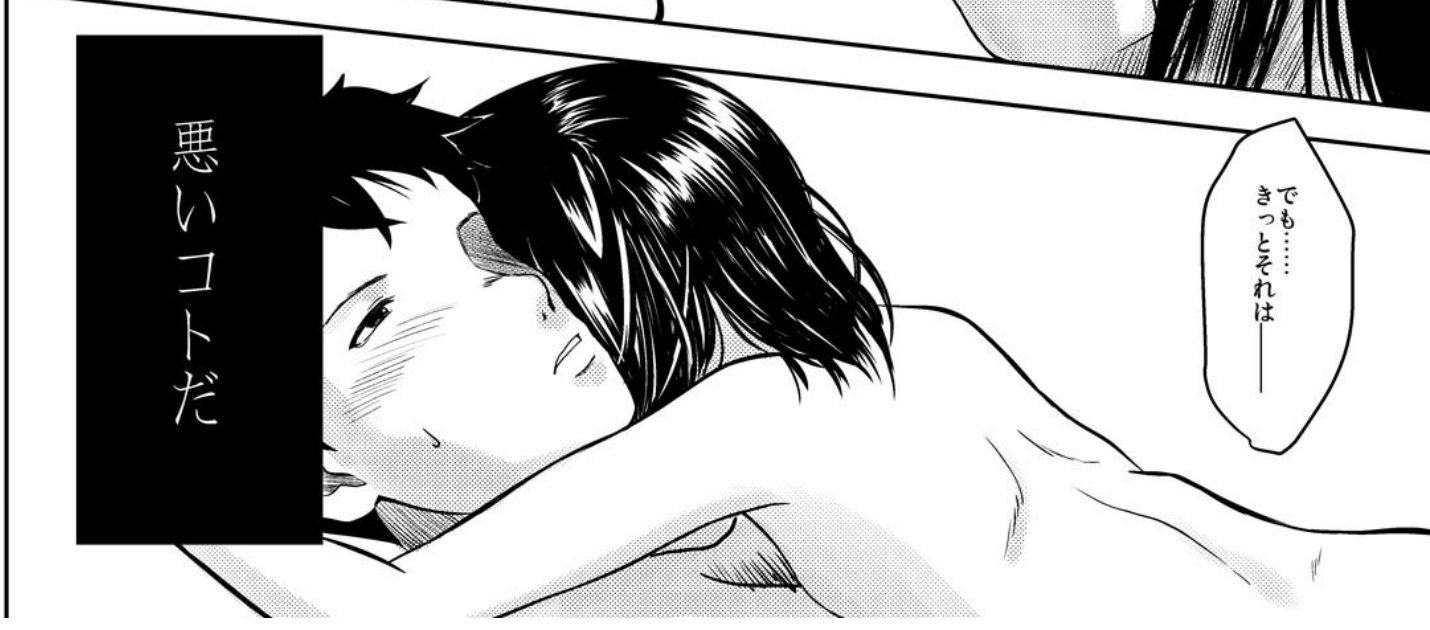
する……



罪……かどうか
わからない……



でもそれは罪？
悪いこと？



悪いコトだ

でも……
きつそれは



そっか……
きつとお母さんに
叱られちゃうよね

でもね……
たとえそれが
悪いことだと
しても



わたしはしたい

お兄ちゃんとの
セックスしたいの

お兄ちゃんのは
したくないの？

そんなこと……



そんなこと——

ないよね
お兄ちゃん

ちゃん

ひくっ

う……



だめだ……
こんなこと……

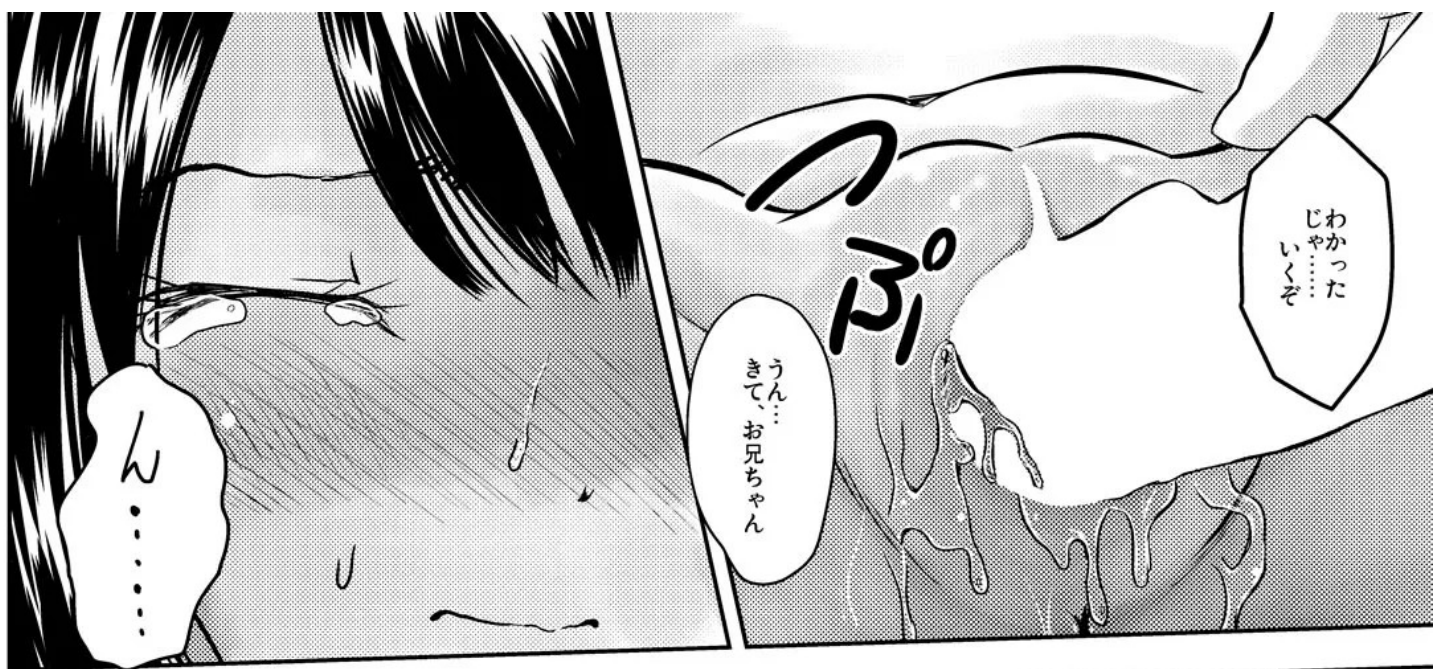
大丈夫だよ
秘密にすれば
怒られないよ



絶対楽しいよ











んんんんん

んんんんん!!

もう射精そうだった
抜かないと

ギョウッッッッ♥



お兄ちゃん…



えへへ♥
これお兄ちゃんが
全部感じられる

これでいいっ



なかで…
だか…
いいよ…
いいよ…

わたし
まだ…だから
いいよ







えへへ♥
お兄ちゃんの
奥まで届いてる♥

気持ちいいねお兄ちゃん♥
こんな気持ちのいいことが
『悪いコト』だなんて間違ってるよね

『悪いコト』だから
気持ちがいいんじゃないかな

えへへも
そうかも♥

うん♥
射精して♥

もう射精るよ

そうしてらうちに
わたしには初潮を
迎えて…身体は
大人になった…

にゅぷ

きゅ

にゅぷ



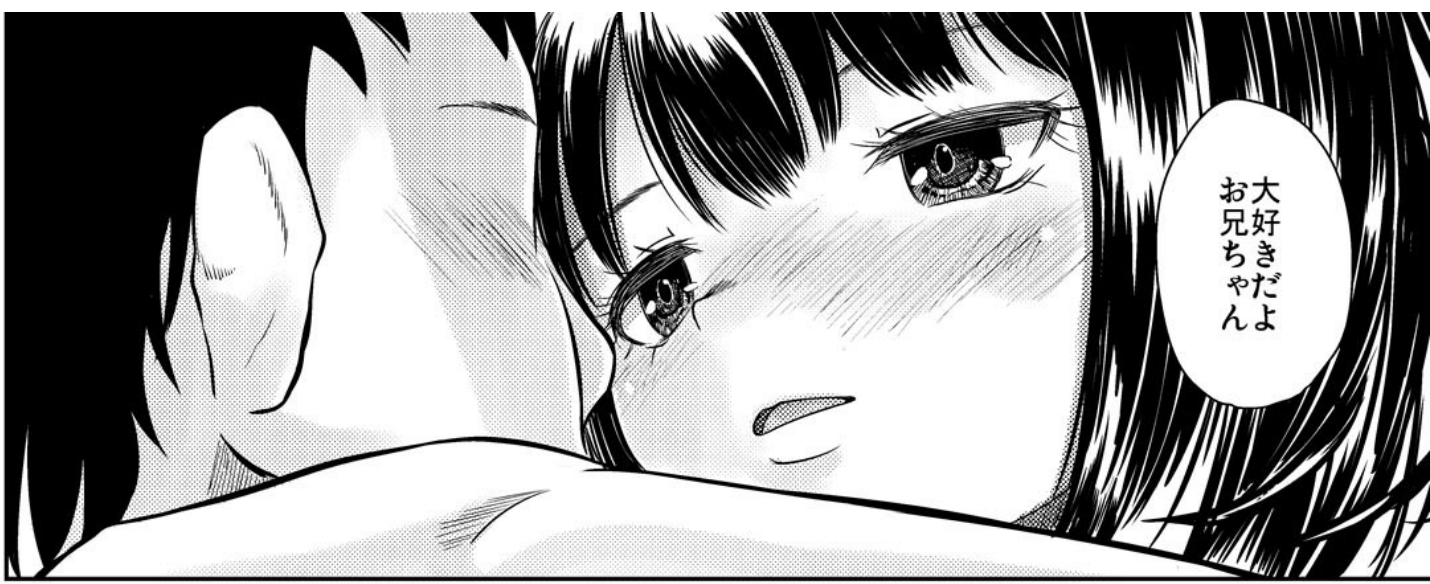
お兄ちゃんの精子
膣内に射精てる…

でもそれは
お兄ちゃんには
ナイシヨにした

あ…
あふれちゃう…

えへへ
いっぱいだね♥

こっそり『新しい悪いコト』を
するのは—楽しかった



大好きだよ
お兄ちゃん



それじゃ
行くよ

気をつけるのよ



それでも
終わりはやってきた



うん
わたしは大丈夫

いってらっしゃい
お兄ちゃん

だってもう



ほんとにあんた
大丈夫かしら

俺は
大丈夫だよ

詩織は……
大丈夫？

あとがき

男性向け創作でははじめまして、STUDIO FATALITYのやなぎーです。

8年間ひたすらアイマスで活動してきましたが、アイマスも10年を超え、当サークルも活動20周年を迎えたという節目だったので、心機一転オリジナルをやってみようということで今回の本と相成りました。

念願のオリジナル兄妹ものです。最近JC好きってのもあるけど、まじめに兄妹でなんかやろうとするとJCがちょうどいいんですよ。

ずっとアイマスやってたからみなさん知らないと思いますが、やなぎーとしては兄妹ものというのは魂のジャンルなのです。この根っこは絶対変わらないでしょうね。

なにげにオリジナルエロは初めてだったりするんですが、描きあがってみるとなんだかいつもと大差ないような気がするw

これまで二次創作をやっているいろいろ設定に縛られたりしてたわけで、いざそうゆう制約がとっばらわれると、選択肢が広がりすぎて逆にどうしたらいいのかわからなくなります。

自由すぎてキャラも話も広がりすぎて收拾つかなくなる。ほんとに話はいくらでも思いつくしストックもあるんで、これまで『このキャラにあった』話やシチュエーションを絞り出していたのとは全く逆の苦勞になりましたねえ。取捨選択で止まるどころがこれまで以上に格段に多かったです。

ただ、それがこのうえなく楽しかったです。

今回すんごい悩んだのが、キャラデザと名前です。今やアイマスには実に300人近くものキャラがいるわけで、それとかがぶらないようにオリジナルキャラを作るのがなんともむづかしいことがw

まあ名前はあきらめました。だってアイマス内ですらかぶってるし…。

デザインについていえばいろいろこねくりまわしましたが、結局のところ自分の絵柄で素直に描けばそんなかぶらなかつたですね。結局初稿に戻りました。JCこうあるべし、みたいになんか浮かんできたキャラなのでw

こうゆうほうが描きやすくもある。いや自分のキャラってほんと描きやすいですねw

お話のほうはもうずっとこうゆうの描きたくて描きたくてためてたんですよ。

なのでわりとすんなり大枠は固まったんだけど、まあ詰め込む詰め込むw

いつになったらえっちシーンになるんだよ！的になり、このえっちシーンいつ終わるんだよ！

つか何ページ描くつもりだとなりwいやー削った削ったw削るのはいつものことだけど1/5くらいに

なったんじゃないかっつーくらいでw結局えるシーンは幾分か減ってしまったのはあかんかったなと今思うけど、

前半部分がキモなものでしょうがない…。

おかげで練きが1本描ける状態にはなっています。描くかどうかは状況を見て決めようかと。

なにしろジャンル変更後初めての本ですから。自分の作品がどう受け止められるのかまったく予想が

つかない…。ただ先にも描いたようにネタは雫水の如くあふれてくるのでしばらく描いていきたい気持ちは強いです。

この作品、2月から動き出していたのにまた×切ぎりぎりになってしまった…。どうしてこんなことに…。

作画に異様に時間がかかりました…。二次創作キャラだと原作にある程度よせて描くので髪の毛の表現って固まりになるんですよ。せつかくのオリジナルなのでツヤバタでペンストロークで細かく描くのが

たのしいし表現が豊かになるなと思ってやったんだけど…異様に時間がかかった…。

あとはクリスタ移行で新しい手法をとったことも時間かかる要因でした。一応これクリスタ2作目なんで

最初に比べたら疎くところは少なかつたんですけど、まだまだ手さぐりですね…。コミスタに比べると便利に

なってるところが多いので戻ることはないだろうけどしばらく慣れが必要ですねえ。なにしろペンの感触が

クリスタのが好みです。まだまだPainterには及ばないけど…。

ブラシが普通に使えるようになったので、今回はグレスケで仕上げました。

でも重くなったので1200DPIが使えなくなりました…。コミスタのときはずっと1200DPIでやってたんだけど、

クリスタではあんま必要なさそうなのでいいが。

というわけで、またあとがきを描きすぎました。

初めてのオリジナル作品、楽しんでいただけたら幸いです。

ひー！×切まで数時間…！（いつもの）

STUDiO FATALITYはやなぎーの個人サークルです。
我ながら驚きですが、2016年で活動20周年になりました。
そのうち8年もアイマスで活動してきました。
こんな長く続くとはねえ…。
ここいらで一区切りです。
しばらくオリジナルでやってみようかと。
アイマスもまだまだ描きたいネタはあるので
気が向いたら書くこともあるでしょう。

活動詳細はPixivまたはTwitterをご覧ください。
ご意見ご感想など頂けると、とても励みになります。

Pixiv : <http://pixiv.me/yanagie>
Twitter : <http://twitter.com/yanagie>
休止中webSiteURL : <http://yanagie.sakura.ne.jp/>

Don't Let Our Love Go Down

■発行日 初版 2016.08.14
第2版 2017.08.13
■発行 STUDI0 FATALITY
■印刷 しまや出版
■連絡先 mail to : yanagie@din.or.jp